



Japan
Handball
Association



- 日本選手権
- 国民体育大会
- ジャパンオープン
- クラブ選手権
- ブロック大会
- 都道府県大会

- 男子
- 女子
- 一般
- 学生
- 高校生
- 高専
- 中学生
- 小学生

ハンドボール No2

公式記録用紙

チーム A						チーム B																	
A 佐賀県			B 宮城県																				
都道府県		市区町		会場		観客数		年		月		日		回戦									
佐賀県		坂東市		坂東市総合体育館		519		2019		10		7		3位決定戦									
選手	A	B	総得点	A	B	失点	A	B	失点	A	B	7mスローゴング											
	14	14	28	29																			
7m得点/総数	A			チームタイムアウト			チームタイムアウト			B			7m得点/総数										
	4/16			10:09/16:31 29:05			18:14 22:58 29:29			0/1													
No.	チームA					G	W	Z'	Z''	D	DR	No.	チームB					G	W	Z'	Z''	D	DR
1	小峰 大知											1	西出 克己										
2	三重 樹弥					8		/				2	廣口 直大					5					
3	田中 大斗					4						3	遠山 賢治					1					
4	梅本 貴朗					1						4	西山 尚希										
5	岩見 海里					3		/				5	桑名 茂雄										
6	津山 弘也					3						6	川端 勝茂					1					
7	八巻 雄一											7	堤 由貴					2					
8	荒川 麗人					1						8	玉井 宏軍					6					
9	岡松 正剛					1		/				9	河内 喜則					5					
10	田中 大介					5						10	佐藤 立盛					3					
11	酒井 翔一郎					2						11	榎木 武士					1					
12	岩下 祐太											12	関口 勝志										
役員A	石黒 将之											役員A	中川 善雄										
役員B	佐久間 俊輔											役員B	佐藤 文次郎										
役員C	金 明恵											役員C	河合 展弥										
役員D	安 鑑碩											役員D	根本 慎也										
A	石黒 将之					チーム役員A 署名					中川 善雄					B							
特記事項																							

レフェリー

太田 智子

島尻 真理子

署名

太田 智子

島尻 真理子

審判

栗田 拓

野平 健二郎

栗田 拓

野平 健二郎

JHA オフィシャル

中野 利一

中野 利一

得点(G)、警告(W)、退場(D)、失格(O)、報告書付失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

第74回いきいき茨城ゆめ国体2019

試合結果・戦評報告書

競技日	10月7日(月)	試合番号	A-7	回戦	3位決定戦
種別	成年男子	会場	坂東市総合体育館		
Aチーム名			Bチーム名		
佐賀県			宮城県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
28	14	前半	14	29	
	14	後半	15		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

3位を賭けた佐賀県と宮城県の試合は、佐賀県のスローオフから始まった。宮城県が⑧玉井のカットインで先制すると、①樫木のポストシュート、⑦堤のカットインと3連取する。対する佐賀県も⑥津山の7mT、②三重の速攻で対抗するが、宮城県⑦堤、②濱口のミドルシュートが随所で決まり、徐々に点差が開いて10分で8対3と序盤は宮城県のペースで試合が進む。ここで佐賀県はタイムアウトを申請。その後佐賀県は②三重のサイドシュート、⑥津山の2本の7mT等で18分過ぎには2点差まで迫る。23分に佐賀県の②三重が退場し、流れが宮城県に傾くかと思われたが、佐賀県が踏ん張り、逆に終盤⑧荒川のサイドシュート、⑨岡松のリバウンドからのシュート、⑩田中のカットインと3連取して追いつき、前半を14対14で折り返した。

後半3分佐賀県は②三重のディスタンスシュートでこの試合初めてリードを奪う。しかし宮城県も⑦堤のカットイン、②濱口のポストシュート、⑨河内のサイドシュートで3連取し、流れを渡さない。終盤まで1点を争うエキサイティングなゲーム展開となったが、29分佐賀県の同点を賭けた7mTを宮城県GK⑩関口がシャットアウトし、29対28で宮城県が勝利した。

(第74回国民体育大会 成年男子3位決定戦 佐賀県—宮城県)



記載者氏名	白土 克弘
送信日時	10月7日
送信者サイン	